

「生きる力を育てる」

平成25年度指定

子どもたちの健全な育成を目的とした家庭・学校・地域の連携

山の田小学校PTA おやじの会

PTA会長	森宗 良
学校長	宝川 卓也
おやじの会会長	奥野 誠司
児童数	646名
会員数	547名（家庭数503名 教職員数44名）
所在地	〒751-0837 山口県下関市山の田中央町13番1号 TEL 083-252-3735 FAX 083-252-3745



(校庭から見た校舎)



(校訓が刻まれた石碑)

1 学校地域の概要

山の田小学校は旧下関の中西部に位置する。昭和30年代に下関のベッドタウンとして、宅地造成等がなされ急速に発展した校区である。

校区内を国道191号線が通り交通量も多く、マンションが数多く建設されるなど都市型の環境である。児童数は少子化に伴い減少し現在では700名を下回っている。

また、市立大学等公的な施設もあり、活気にあふれた文教地域でもある。なお、地域の方々の教育や文化への関心は高く、本校教育への協力や支援にも積極的である。

○ 校訓

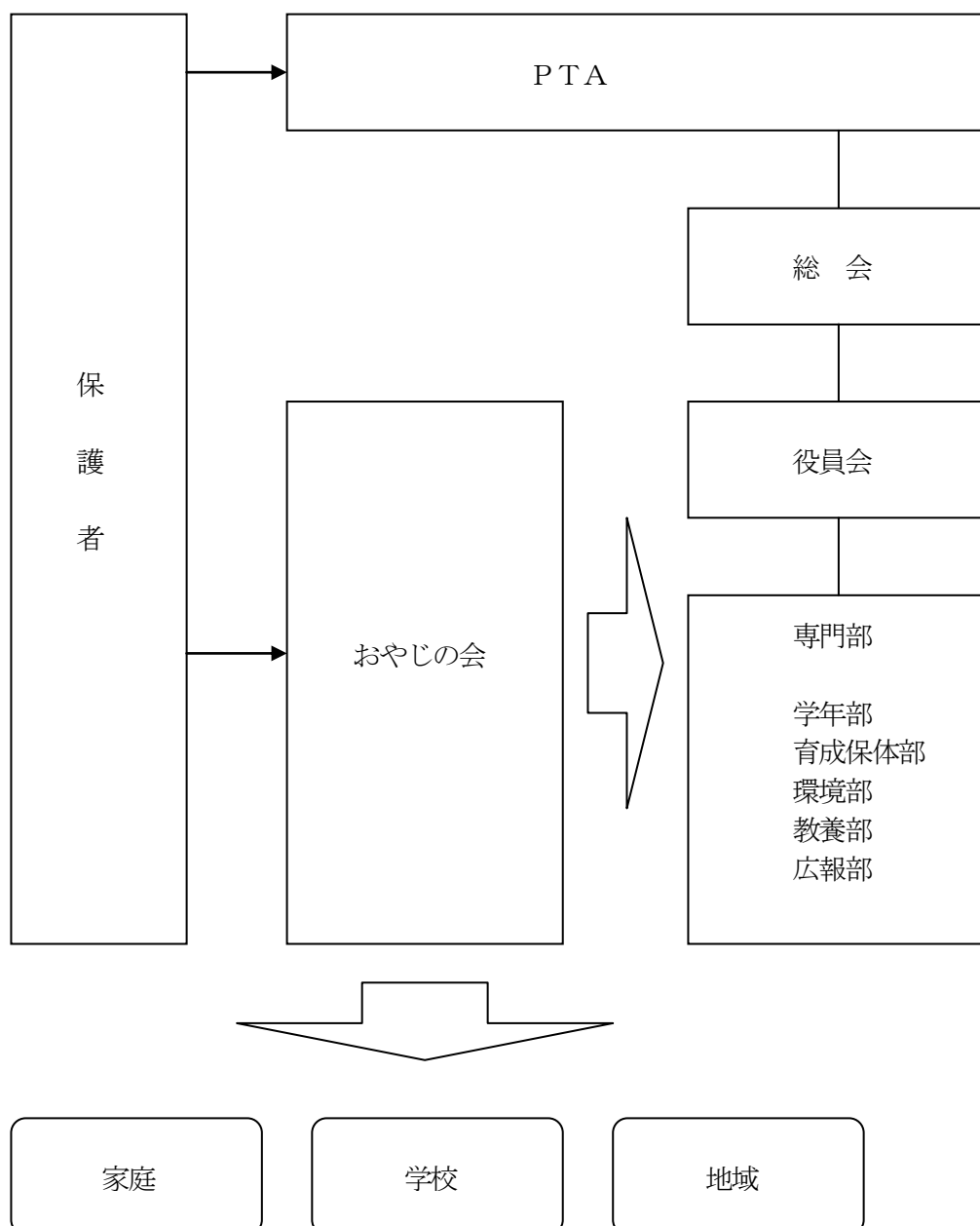
「夢と希望」

○ 学校教育目標

聴き合う つながり合う 学び合う

- めざす児童像
 - 聴き合う子
 - つながり合う子
 - 学び合う子

PTA及びおやじの会の組織



おやじの会活動内容（平成25年度）

（1）親子お米作り体験

- ① 田植え（6月）・・・今年は雨天のため中止
 - ② 草刈り（7月）
 - ③ 稲刈り（10月）
 - ④ お餅つき（12月）
- （2）親子釣り大会（7月）
（3）親子バーベキュー大会（9月）・・・今年は雨天のため中止
（4）運動会警備・テント設営（9月）
（5）PTAバザーでのフライドポテト販売（11月）
（6）その他 地域の文化祭等（テント設営・お餅つき）への協力

3 研究主題について

子どもたちの健全な育成を目的とした家庭・学校・地域の連携

山の田小学校おやじ会では子どもたちの健全な育成を目的とし、親子で一緒に取り組めるレクリエーション活動を開催し、また、学校や地域の活動にも積極的に協力することで、地区全体が子どもたちを育てる良い環境となるように取り組みました。

4 活動内容

（1）親子お米作り体験

① 田植え

お米作り体験で育てるお米は、年末の小学校餅つき大会に使用するもち米です。例年5月下旬から6月上旬にかけて田植えを行いますが、近年は天候に恵まれず過去3年間において開催できたのは昨年平成24年度のみでした。

例年の田植えでは青空のもと子ども達ははだして田んぼに入り、どろんこになりながら苗を植えていきます。子どもたちの上達は早く、最初は田んぼに入るもの危なっかしいくらいですが、すぐにコツをつかんで30分も経つと上手な子は大人よりも手際よく苗を植えつけていきます。

【例年の田植えの様子】





また、田んぼにいるカエルを追いかけたり、そばを流れる小川には魚が泳いでいたり
と自然と触れ合える機会でもあります。

② 草刈り

今年は全国的に猛暑となりましたが下関も同様でありました。炎天下ではありましたがお米作りの大変さを少しでも知ってもらうため、計画通り草刈りを行いました。

草刈りは「カマ」を使って手で刈っていきます。昔は農作業を始め、鉛筆削りなど生活の中で子どもたちが刃物を使う機会も多く、その危なさなどのように使えば安全であるか身をもって知っていましたが、現在はその機会もすっかり少なくなり、刃物を上手に使えないまま大人になってしまうケースもあるのではと思います。

草刈りを行う際にまず行うことがカマの持ち方の説明になります。次いで無理に力を入れないこと、周りの人にも注意を払うことの指導を行った後、親子で草を刈っていきます。ここでも子どもたちの上達振りは早くあっという間に慣れていきます。ただし、慣れた頃は最初の頃の警戒心が薄れ、怪我をしやすいくということも体験できる機会でもあります。

なお、草刈りにおいても作業の強敵は「カエル」で、1時間もすると草刈りにあきてきた子どもたちは目的がカエルを追いかけることになっていきます。ヒキガエルは人気がなくてきれいな青ガエルが人気を集めます。





③ 稲刈り

いよいよ収穫の秋となり6月に植えた苗はたくさんの実を結びました。まず、稲刈りを行う前に一粒のお米から数百のお米ができることや、昔はお米がお金と同じように扱われ国の大きさを表す単位になっていたこと、今年の天気とお米の出来具合の関係などの説明を受けます。

また、せっかく育った稲が害虫の影響を受けて直径2～3mの円状にあちこちで枯れている光景を目の当たりにし、お米作りの難しさとお米の有難さを体感することになりました。



(説明を受ける様子)



(害虫の影響で枯れた稲)

それら前置きの後、いよいよ稲刈りを始めます。稲刈りは草刈りと同じくカマを使って人の手で行う方法と、コンバインを使用して行いました。

まず、カマを使用した稲刈りについて、草刈りでカマを使ったことのある子どもたちはさすがに手際よく安全にカマを扱っています。今後も家庭や学校での草刈りにも生かしていけるものと感じました。初めてカマを扱う子どもたちも最初は不慣れですが、稲刈りが終わる頃には一通り扱えるようになりました。



次にコンバインによる稲刈りです。最初に1時間程度苦勞して多くの人で何畳分かの稲を刈った後、コンバインがたった1台であつという間にその何倍もの稲を刈っていく光景を見て子どもたちは（本当は親も）機械のすばらしさを知ることになります。

また、通常の生活ではなかなか乗ることのないコンバインに試乗させてもらって子どもたちは大喜びでした。



(コンバインの勉強)



(試乗の様子)



(これはまだ無理かな?)



(稲刈り後の食事はおいしいです)

④ お餅つき

親子お米づくり体験で収穫されたもち米を使用して、12月22日に毎年恒例の山の田小学校親子お餅つき大会を開催しました。今年も参加者は100名を越え、先生方や保護者の多数のご協力を頂き、楽しい年の瀬を迎えることができました。

※ 実施内容詳細は次頁参照



平成 25 年 12 月 4 日

山の田小 PTA 会員各位

山の田小学校おやじの会
会長 奥野誠司

お餅つきのご案内

師走の候、皆様ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は本校おやじの会の活動にご協力を頂きありがとうございます。

さて、年末恒例の企画としまして「山の田小学校お餅つき」を下記の内容で開催いたします。日本の伝統文化であるお餅つきをお子様含め家族全員で体験する機会になりますので、奮っての参加をお願いします。

なお、駐車場はありませんので、お車でのお越しはご遠慮ください

記

1. 日時 平成 25 年 12 月 22 日 (日) 9:30~13:00
2. 場所 山の田小学校 体育館前 (雨天決行)
3. 参加費 以下の内容で当日徴収します。
 - ・ 大人、中学生以上 300 円
 - ・ 小学生以下 200 円
 - ・ 未就学生 無料
 - ・ おやじの会のご家族 無料 (年会費を頂いているため)
4. 準備するもの
 - ・ 飲み物は各自でご用意ください。
 - ・ お手伝いして頂ける方は三角巾とエプロン
5. 当日緊急連絡先 (奥野 携帯)

参加ご希望の方は、下記申込書にご記入の上、12 月 18 日 (水) までに学級担任に提出してください。

----- 切り取り線 -----

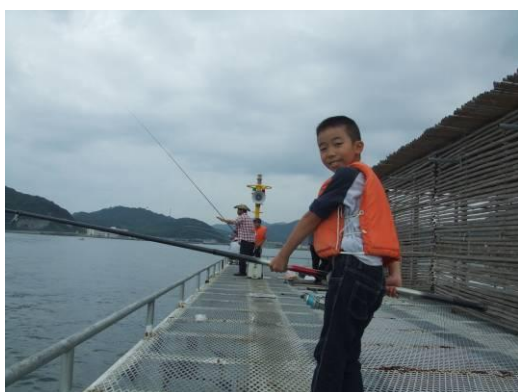
おやじの会 お餅つき

氏名	学年と組 (ご家族の方は父、母など)

表に書ききれない場合は裏面に記入してください。

以上

(2) 親子釣り大会 (7月28日)



(3) 運動会警備 (9月22日)



(会場周辺の警備)



(運動会の様子)

(4) PTAバザーでのフライドポテト販売 (11月2日)



(販売数量は約600名分)



(父親が黙々とポテトを揚げます)



5. 成果と課題

1年を通しての活動により親子間、親同士間、親と先生間の連携強化に繋がり、それらがそれぞれの間における信頼構築と誤解が生じにくい環境作りに役立てたものと考えます。

ただし、取り組まねばならない課題も多く、優先度の高いものとしては次の通りであり来年以降取り組みを強化する所存であります。

- (1) おやじの会に参加して頂ける家庭数を増やすこと
- (2) 地域との連携がまだまだ不十分であること
- (3) 個々の取り組みの完成度を上げること
- (4) おやじの会の運営が世代を超えて継続的に行われるように規約と運営手順を整備すること

以上